

平成30年度 事業報告書

平成30（2018）年10月1日から 令和元（2019）年9月30日まで

特定非営利活動法人マドレポニータ

1 事業の成果

①教室事業

- ・企業向けの復職支援プログラムの実施は7社、福利厚生代行企業との提携は5社となった。また、次期での販売に向けて、産前講座オンライン版を制作した。
- ・個人向けに2種類の踊れるからだづくりのオンライン講座を新たに制作し、144本を販売、産後ケア教室卒業生や産後ケア教室がないエリアの方の受講を可能にした。
- ・東京都福祉保健財団の助成により令和元年度に新しい両親学級を開催するため、東京都の産前産後講座について調査分析を実施した。
- ・東京マラソン2020チャリティの寄付先団体に選出され、次年度の産後ケアバトン制度（多胎児の母などの受講料補助、介助者謝礼など）の資金を獲得した。

②養成事業

- ・東京、愛知、栃木、大阪（初の関西エリア）で計6名の産後セルフケアインストラクターが新たに誕生した。
- ・5月よりボールエクササイズ指導士養成コースを実施し、1名の養成コース生が実技・筆記試験に合格し実地研修に進んだ。
- ・昨年度にクラウドファンディングで集めた資金により、インストラクターを志す人材の発掘や産後ケア啓発のための講座や講演を関西で2回にわたり開催した。
- ・開催休止していた産後プログラム指導法集中講座を再開した。
- ・新たに身体スキルトレーニングのオンライン講座の販売を開始した。

③研究開発事業

- ・10年間続いたNECワーキングマザーサロンの活動の休止に伴い、クラウドファンディングで440万円の資金を調達し、対話の場づくりプロジェクトとして、これまでの取組みと分析を行い、サロン10周年イベント、マドレジャーナル38号（サロン特集）を通して発表した。また、対話の場づくりの担い手を養成するラボ（研究会）を1クール（4回）開催した。
- ・昨年度にクラウドファンディングで集めた資金を活用し、ティール組織読書会を計10回実施した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
産前・産後のボディケア&フィットネス教室事業	<ul style="list-style-type: none"> ・産後ケア教室、マタニティケア教室、各種教室の実施 ・産後ケアバトン制度の推進 ・企業での復職支援プログラムの推進 ・オンライン講座の制作販売 ・新しい両親学級の調査 	平成30年10月～令和元年9月	全国	291人	妊娠中～産後の女性及び家族、一般市民8,343人	21,651

産前・産後セルフケアインストラクター養成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・2019インストラクター養成を実施 ・普及キャラバンの実施 ・集中講座の実施 ・オンライン講座の制作販売 ・認定インストラクター制度整備、研修の実施 	平成30年10月～令和元年9月	東京都, 愛知県, 各受講者の居住地	47人	一般市民、認定インストラクター 88人	5,496
産前・産後のボディケア&フィットネスプログラム研究開発事業	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリ「ファミリースタート」利用促進 ・周年イベントの実施 ・組織勉強会の実施 ・マドレジャーナル37号制作発行、38号制作 ・NECワーキングマザーサロン第10期実施 ・対話の場づくりプロジェクトの実施 ・産後ケアリーフレット配布 ・月刊メールマガジン発行 ・オリジナルグッズの企画・販売 	平成30年10月～令和元年9月	全国	241人	一般市民 27,628人	8,690

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	事業費の金額
なし	なし	—	—	—	—